

大阪・関西万博の直近の準備状況について

2023年11月7日 第2回資源循環ワーキンググループ

公益社団法人 2025年日本国際博覧会協会
企画局 持続可能性部 資源循環課

1. 会場レイアウト
2. パビリオン出展
3. テーマウィーク
4. 催事参加
5. 営業参加
6. 「TEAM EXPO 2025」プログラムと「ベストプラクティス」

1. 会場レイアウト

会場レイアウト (会場予定地 約155ha)



最新の模型公開



フリスルー動画

- ・フルVer : <https://youtu.be/Wq7ravMwEyo>
- ・30秒Ver (ダイジェスト版) : <https://youtu.be/75> (75) 大阪・関西万博 フリスルー動画 (30s ver) - YouTube



大阪・関西万博 フリスルー動画 (フルVer)

Expo2025 大阪・関西万博 チャンネル登録 215 共有 保存

2. パビリオン出展

民間パビリオンについて

- 13企業・団体が民間パビリオンを出展。

(五十音順)

- ・飯田グループホールディングス株式会社
- ・一般社団法人大阪外食産業協会
- ・住友EXPO2025推進委員会
- ・特定非営利活動法人ゼリ・ジャパン
- ・玉山デジタルテック株式会社
- ・電気事業連合会
- ・一般社団法人日本ガス協会
- ・日本電信電話株式会社
- ・株式会社バンダイナムコホールディングス
- ・株式会社パソナグループ
- ・パナソニックホールディングス株式会社
- ・三菱大阪・関西万博総合委員会
- ・吉本興業ホールディングス株式会社



日本電信電話株式会社

NTT Pavilion Natural（仮称）



（出典：[NTTグループ 万博特設サイト "Natural"](#)）

- 「循環するパビリオン」を掲げ、「循環する生態系を体現する」パビリオンを旨とする。

住友 EXPO2025 推進委員会

住友館



（出典：[住友 EXPO2025 推進委員会HP](#)）

- 木材を桂剥きした合板を建築材として活用。

パナソニックホールディングス株式会社

パナソニックグループパビリオン「ノモの国」



（出典：[パナソニックホールディングスHP](#)）

- 使用済みの家電から回収したリサイクル材料や工場から出る端材・廃材を採用。

特定非営利活動法人ゼリ・ジャパン

BLUE OCEAN DOME（ブルーオーシャンドーム）



（出典：[ゼリ・ジャパンHP](#)）

- 紙管、カーボンファイバー、竹を構造材に使用。パビリオンそのものを移設予定。

株式会社パソナグループ

PASONA NATUREVERSE



（出典：[パソナグループHP](#)）

- 万博会期終了後、淡路島に移設して活用される予定。

一般社団法人日本ガス協会

ガスパビリオン おばけワンダーランド



（出典：[日本ガス協会HP](#)）

- 膜構造の建物とすることで、少ない材料で快適な展示空間を実現。

● 目指す来場者体験

テーマ：いのちと、いのちの、あいだに - Between Lives -

- 来場者自らが、他のいのちとのつながりや循環の中で生かされている存在であり、地球といういのちの束の一部であることに気づく機会を提供。
- 地球で起こっている持続可能性の問題を「自分たちのこと」として認識し、「炭素中立型の経済社会」や「循環型社会」といった未来社会の実現に向けたアクションを促す。

● 展示のコンセプト

(1) 循環（いのちのつながり）の体験

○日本館において一つの循環を創出し、象徴的な来場者体験を提供。

- 二酸化炭素や廃棄物を循環に戻していく技術・仕組みを実装。その結果、生み出されたものを来場者が食する等の体験を提供。

例：万博会場から出される生ゴミを利用したバイオガス発電、CO2リサイクル技術の活用、バイオガス発電による電力を利用した藻類の栽培、藻類等を加工し、来場者が食する等の機会を提供

(効果)

- ✓ 二酸化炭素や廃棄物にも新たな活用方法・役割があるという認識の変化。
- ✓ 発展的に循環のサイクルをつないでいくことで持続可能で豊かな未来社会を構築していく可能性への気づき。

(2) 循環とともにある社会の実現に向けた要素の展示体験

○日本文化や技術、日本的な発想を手がかりに、以下の3つの要素に着目した展示体験を提供。

① 循環を見据えたものづくり

例：長く使い次に再生しやすく作るための考え方・技術の提示（着物を最後まで使い切る工夫等）。

② はかなく小さな生き物

例：石油代替等の分野で期待される微生物の活用の提示（発酵文化、微生物の活動の可視化等）。

③ 次のいのちへのリレー

例：日本文化の発展・継承（式年遷宮、伝統芸能等）を振り返りつつ、私たちがいかに知恵や社会を発展させ次世代に伝えていくかの問いかけ。

(効果)

- ✓ 持続可能で豊かな未来に向けた気づきを得た来場者が、それぞれに具体的な行動を起こしていく。

7

(出典：2025年大阪・関西万博政府出展事業検討会議資料（経済産業省）)

- 「次のいのちへのリレー」という日本館コンセプトを踏まえ、「いのちのリレー」「いのちのサイクル」を体現する円環状のパビリオンを設計。
- 建物や展示室の輪郭を形成する内外壁を分割し、開くことで“外部と内部”の境界を敢えて曖昧にすることにより、**建築と展示が融合した建物**としている。



建物概要

場所：大阪府大阪市此花区夢洲
敷地面積：12,950㎡
建物：地上3階
鉄骨造+木造（CLT活用）
総建物面積：約11,360㎡

建築スケジュール

令和4年12月	実施設計
令和5年1月18日	検討会議
(その後、速やかに)	公告
令和5年夏頃	建築工事
令和7年春	完成・運営準備



(出典：2025年大阪・関西万博政府出展事業検討会議資料（経済産業省）)

テーマ事業「いのちの輝きプロジェクト」のコンセプト・展示イメージ



いのちを知る

プロデューサー 河瀬 直美
いのちのあかし

コンセプト
わたしのなかのあなた、
あなたのなかのわたしに出会う場所



いのちを響き合わせる

プロデューサー 宮田 裕章
Co-being

コンセプト
Better Co-being



いのちをいっしょに

プロデューサー 小山 薫堂
EARTH MART

コンセプト
「食」と「いのち」にまつわる当たり前を
リセットし、ひとりひとりの行動を変える
ヒントにあふれた市場



いのちを拓げる

プロデューサー 石黒 浩
いのちの未来

コンセプト
技術と融合することにより、
いのちの可能性を拓げる



いのちを育む

プロデューサー 河森 正治
いのちめぐる冒険

コンセプト
今、ここに共に生きる奇跡



いのちを高める

プロデューサー 中島 さち子
いのちの遊び場 クラゲ館

コンセプト
STEAM
わくわく！を探す旅へ



いのちを知る

プロデューサー 福岡 伸一
いのち動的平衡館

コンセプト
利己から利他へ



いのちを磨く

プロデューサー 落合 陽一
null²

コンセプト
デジタルヒューマンという新しい身体の写し鏡、
変形構造体建築による新しい風景の鏡、
デジタルとフィジカル二つの鏡を通じて
磨き輝く命の形を示す



3. テーマウィーク

テーマウィークの概要

テーマウィークとは

世界が半年間の長きにわたり同じ場所に集う万博の特性を活かし、地球的規模の課題の解決に向けて英知を持ち寄り、対話による解決策を探る取り組み。約1週間ごとに地球的課題をテーマに設定し、主催者だけでなく、公式参加者、政府・自治体、共創事業参加者、出展企業等の万博参加者、及び全国の自治体や産業界等が集い、解決策を話し合う「対話プログラム」と、行動のための「ビジネス交流」等を実施

ドバイ万博のレガシー

ドバイ万博では「気候変動や生物多様性」、「宇宙」、「都市・農村開発」、「水」など10の世界的重要な課題を取り上げ、それぞれの課題に対し、世界中・各界から様々な人々が集い、リアルとオンラインを併用し議論を交わす『テーマウィーク』が実施されました。

ワールドマジリス



ドバイ万博公社が主体となり、グローバルな対話と新たな展望の創出を目的に開幕前から継続的に実施

ドバイ10のテーマ

気候変動と生物多様性	旅行と交流
宇宙	SDGs
都市と田園の開発	健康とウェルネス
包摂性	食と農業と暮らし
知と学習	水

© Expo 2020 Dubai LLC - SO

3つの意義

- ① 本格的な対話プログラムとビジネス交流によって、課題解決を目指す万博としての価値ある可能性を切り拓いたドバイ万博の継承と発展
- ② SDGsの達成と未来社会の実現に向けた共創の機会をつくると国際社会に宣言した、大阪・関西万博の約束を示す機会
- ③ 地球的課題の解決に向けて世界と直接対話する機会が得られることで、国や企業の万博参加の意義が向上

プログラム実施主体と実施場所

	トラック1	トラック2	トラック3	トラック4	トラック5
実施主体	公式参加者	日本国政府 自治体等	博覧会協会 (アジェンダ 2025) (テーマ事業)	TEAM EXPO 2025	万博参加企業
実施場所 (会場内)	公式パビリオン	日本政府館 大阪パビリオン メッセ等	スタジアム (橋本) メッセ シグネチャー パビリオン	フューチャー ライフ エクスペリエンス	民間パビリオン 未来社会 ショーケース
(会場外)	全国規模での各種国際会議などの実施、誘致・連携				

5つの実施方針

テーマは地球的課題

SDGs達成への貢献とその先の未来のBeyond SDGsを見据えて設定
多岐にわたる分野を包摂的な概念で構成

テーマは原則約1週間を単位とし、カレンダーを設定

日程は関連する国際デーや国際的な会議やイベントなども踏まえて設定

実施主体別にトラックを分け、独自にプログラムを実施

公式参加者、日本政府・自治体、博覧会協会、企業参加者等の万博の参加者
それぞれが主体的に独自プログラムを実施

プログラムは会場内及び会場外でも実施

プログラムは万博会場内のみならず外部会場等も活用

開幕前から閉幕後までインターネットで発信

会期前も含めプログラムはバーチャル会場からも発信し、
閉幕後は動画等をアーカイブとして残す

テーマ構成

2025年カレンダー	テーマ(ウィーク)	テーマ (問い)	テーマ領域
4/25(金)～5/6(火)	未来への文化共創 ウィーク	多様な文化が共鳴し、未来への文化が共創されるために、私たちは何をすべきか？	伝統芸能、歴史遺産、地域活性化、観光、アート、音楽、スポーツ、文化芸術、クールジャパン、マンガ・アニメ、eスポーツなど
5/15(木)～5/26(月)	未来のコミュニティとモビリティ ウィーク	誰もがその人らしく生きられるコミュニティとは？	スマートシティ、デジタル田園都市、防災・復興、メタバース、宇宙、ロボット、EV・FCV、自動運転、空飛ぶクルマ、サイバーセキュリティ、MaaS など
6/5(木)～6/16(月)	食と暮らしの未来 ウィーク	全ての人々が食と暮らしに困ることがない未来はどのようにすれば実現できるのか？	フードロス、フードテック、食育、食文化、スマート農林水産業、サステナブルファッション、エシカル消費など
6/20(金)～7/1(火)	健康とウェルビーイング ウィーク	一人ひとりのウェルビーイングが共鳴する社会をどう実現するか？	感染症対策、ウェルビーイング、ゲノム医療、再生・細胞医療・遺伝子治療、PHR、健康寿命、SBNR、安全な水とトイレ など
7/17(木)～7/28(月)	学びと遊び ウィーク	AI時代において人は何を学ばば良いのか？	生涯学習、EDTEC、知財活用、個別最適化学習、遠隔教育、若者自立、教育格差、STEAM、アントレプレナーシップ、世界の遊び など
8/1(金)～8/12(火)	平和と人権 ウィーク	あらゆる差別をなくし、互いを尊重し合う社会を実現するために、世界は何をすべきか？	飢餓、貧困、格差社会、人権侵害、児童労働・強制労働、人身売買、障がい者参加、ジェンダー平等、LGBTQ、女性の活躍推進、移民、人間の安全保障、多様性と包摂性 など
9/17(水)～9/28(日)	地球の未来と生物多様性 ウィーク	豊かで多様ないのちが住む地球を未来に残すために、私たちは何をすべきか？	気候変動、脱炭素、生物多様性、サーキュラーエコノミー、再生可能エネルギー、水素社会、ネイチャーポジティブ、森林破壊、海洋汚染、里山再生、淡水資源 など
10/2(木)～10/12(日)	SDGs+Beyond いのち輝く未来社会 ウィーク	SDGsは達成できるか？ そして、その先はどうする？	SDGs、ポストSDGs、いのち、未来社会、Society5.0 など

クロスカッティングイニシアチブ

経済・イノベーション

人口動態・少子高齢社会

次世代・インクルージョン

4. 催事参加

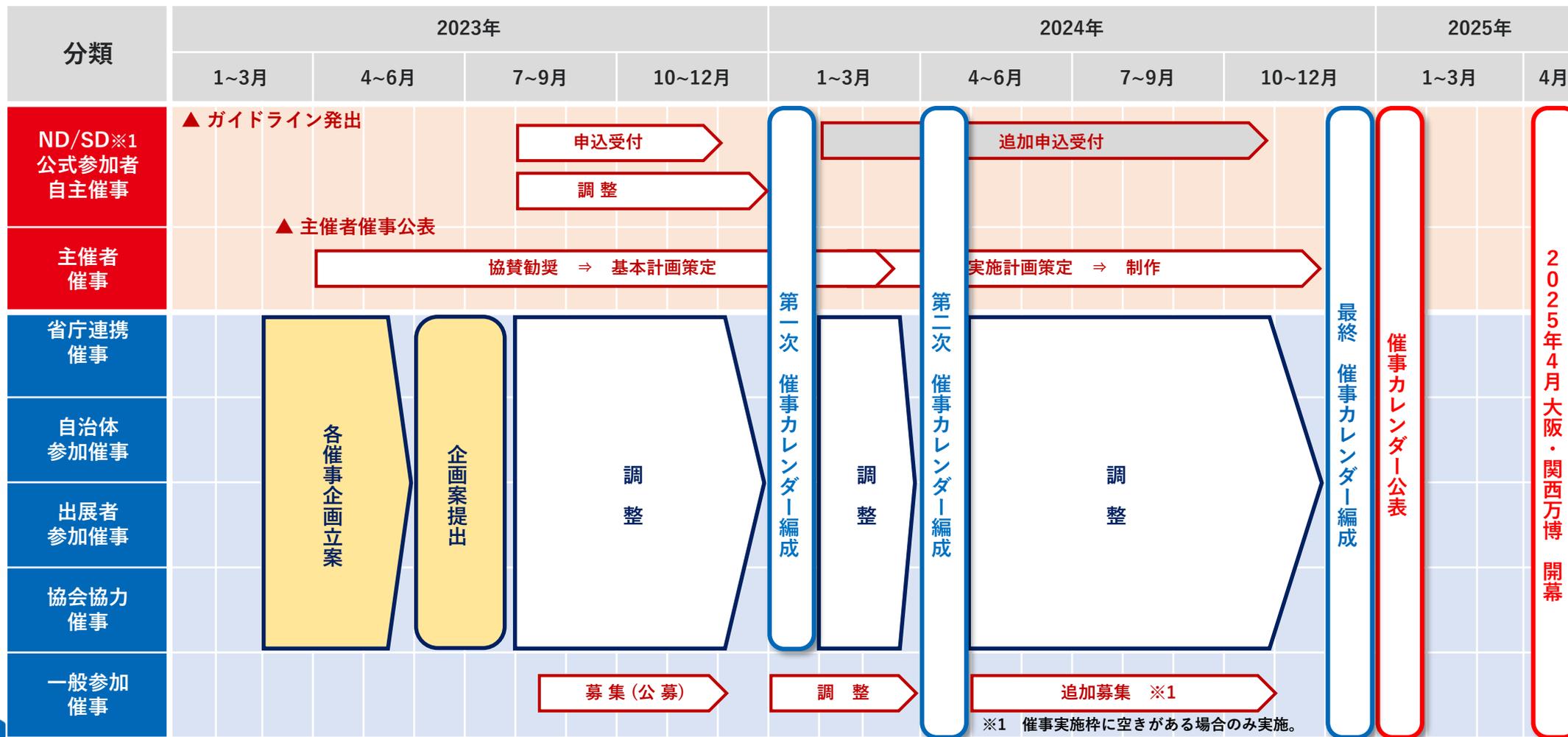
催事の種類

	分類	実施主体	内容
公式行事	開会式、閉会式	2025年日本国際博覧会協会	博覧会の開幕や閉幕を祝う式典。
	ナショナルデー/スペシャルデー	公式参加者 (公式参加の国・地域・国際機関)	公式参加者の参加を称える日。公式参加者が国内外の賓客を招いて行う式典。
	BIEデー	博覧会国際事務局 (BIE)	閉会前日にBIEが行う式典。
主催者催事	協会企画催事	2025年日本国際博覧会協会 (催事企画プロデューサー)	博覧会催事の中核として、博覧会テーマを体現する催事。
	シグネチャーイベント	2025年日本国際博覧会協会 (テーマ事業プロデューサー)	8名のテーマ事業プロデューサーが行う催事。

	分類	内容
参加催事	公式参加者自主催事	公式参加者が自主的に行う催事。
	省庁連携催事	省庁が中心となって実施する催事。
	自治体参加催事	都道府県などが中心となって実施する催事。
	出展者参加催事 (パビリオンデー)	民間パビリオン出展者が実施する催事。
	協会協力催事	博覧会に必要な催事を実現するため、協会より協力要請を受けた外部団体等が行う催事。
	一般参加催事	一般に公募して行う催事。

催事の編成工程

※現時点での想定です。各日程は、変更になる場合があります。



※1 催事実施枠に空きがある場合のみ実施。

※National Day/Special Day…公式参加者の参加を称える日。公式参加者が国内外の賓客を招いて行う式典。

各催事場について



5. 營業參加

営業施設会場配置計画

会場配置計画

※2023年1月時点

● 営業施設





飲食店舗

万博で大勢の来場者に対応できるラウンジ&ダイニング、レストラン/カフェテリア、フードコート、カフェ、ファストフード、キッチンカー等で構成を検討しております。

ラウンジ&ダイニング	約1,000㎡
レストラン/カフェテリア	約100㎡~420㎡
フードコート	約900㎡~2,000㎡
カフェ	約100㎡~400㎡
ファストフード	約130㎡~400㎡
キッチンカー	約24店舗
公募想定店舗数	約50店舗



物販・サービス店舗

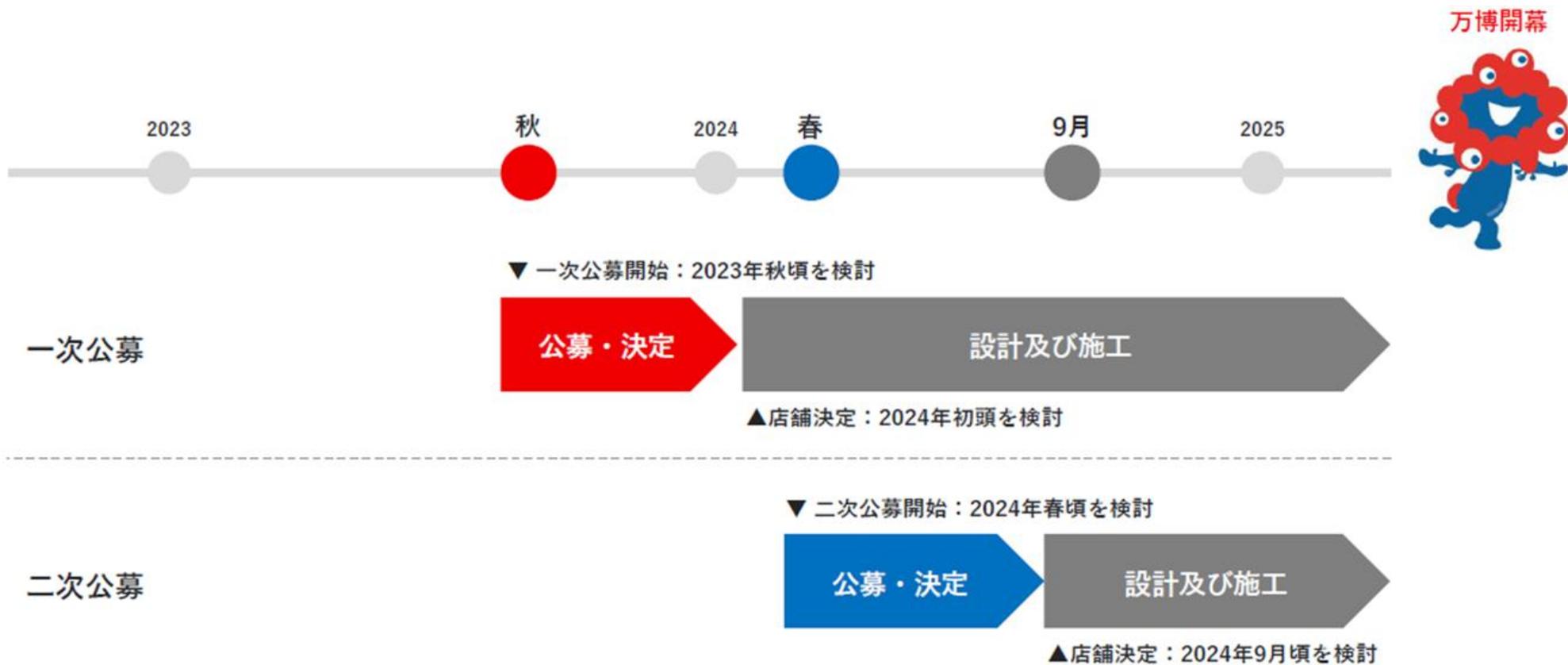
公式記念ショップを核に、大阪・関西万博にふさわしい地域の品を取り揃えた物産店や、各種物販・サービス店舗、コンビニエンスストアを会場内に分散配置することを検討中です。

公式記念品ショップ	約500㎡~560㎡
各種ショップ	約40㎡~350㎡
コンビニエンスストア	約130㎡~約250㎡
公募想定店舗数	約30店舗

※業態・想定店舗面積は、検討中の内容でございますので、変更となる場合がございます。

※飲食店舗の公募想定店舗数には、キッチンカーは含んでおりません。

公募スケジュール予定



上記記載の公募スケジュールは2023年7月時点での検討中の内容です。変更となる場合がございます。ご了承ください。

営業参加出店につきましては、募集業態・公募時期も含めて詳細を現在検討中でございます。

参加方法・出店条件等の情報は営業出店公募時に公表を予定しております。

尚、最新情報の公表は、当協会ホームページ (<https://www.expo2025.or.jp/>) で随時お知らせしてまいります。

その他新たな公募を開始する際にも、当協会ホームページでお知らせしてまいりますので、

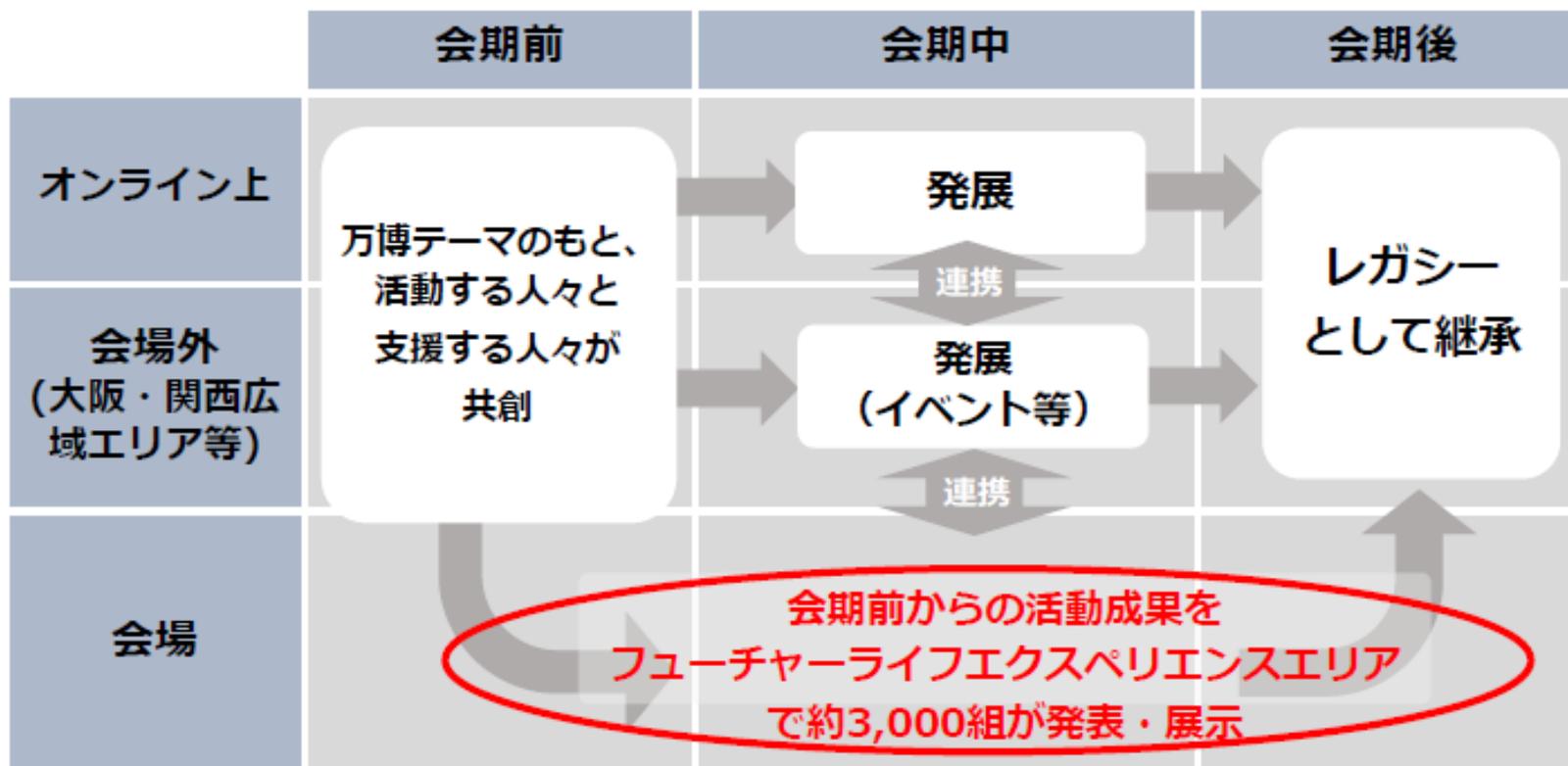
適宜ご確認いただければ幸いです。

6. 「TEAM EXPO 2025」プログラムと「ベストプラクティス」

「TEAM EXPO 2025」プログラムへの参加

- 会期前より2025年に向けて、大阪・関西万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現し、SDGsの達成に貢献するために、**多様な参加者が主体となり**、理想としたい未来社会を共に創り上げることを目指す**取組みの場所等**を提供。**是非ご参加ください。**

- 共創チャレンジ及び共創パートナー、 計1449件登録（2023年5月末時点）



ベストプラクティス展示エリアにおける成果の発信

- ・ 様々な活動のうち、実践的で世界各地で再生可能な、将来のために活用できる特に優れた取組については「**ベストプラクティス**」として位置付け、会場内に設けたベストプラクティス展示エリアで展示・展開を予定
- ・ 期間を区切った入れ替わりの展示や会場内のほかの場所での展示・催事との連携等、ベストプラクティスをはじめとしたより多くの優れた活動を来場者に披露できる仕組みを検討
- ・ 会場内だけでなく、会場外の大阪・関西広域エリア等のイベントやオンライン上においても、ベストプラクティスを中心に「TEAM EXPO 2025」プログラムの優れた活動を広く紹介・発信していく

